

緊急時の受け入れに関する利用状況調査概要

1 調査目的

市内短期入所事業所の現状及び課題を把握し、今後の地域の体制整備を検討の基礎資料とする。

障がい種別関係なく市内全体の現状・課題を把握するため、静岡市まいむ・まいむコーディネーター※と静岡市医療的ケア児等コーディネーターによる共同実施

※静岡市まいむ・まいむコーディネーターとは… 地域生活支援拠点等の整備を目指し、事業所間のネットワークづくり等を行う者(委託業務)

2 調査内容

- ①市内短期入所事業所における緊急時の受け入れ状況について
- ②当事者またはその家族の短期入所サービスの利用状況について
- ③市内相談支援事業所の緊急時の受け入れに関する相談状況について

(アンケート調査内における用語定義)

- ・緊急時 …主たる介護者の急な体調不良・入院・手術・緊急搬送・虐待等により、短期入所等の利用が必要となること。なお、レスパイト・冠婚葬祭は緊急時には含めない。
- ・医療的ケア児等 …日常生活及び社会生活を営むために恒常的に医療的ケア（人工呼吸器による呼吸管理、喀痰吸引その他の医療行為）を受けることが不可欠である児等。
- ・重心（重度心身障害）…身体障がい1・2級と知的障がい重度（A）が重複している障がい。

3 調査方法

- 調査対象
 - ①市内短期入所事業所
 - ②当事者またはその家族（市内短期入所事業所利用者または県特別支援学校在籍者）
※県特別支援学校については、市内の学校が対象
 - ③市内相談支援事業所
- 配布先
 - ①市内短期入所 60 施設（内訳：医療型 5 施設・福祉型 55 施設）
 - ②-1 市内短期入所事業所利用者
 - ②-2 県特別支援学校 5 か所
南部特別支援学校・北特別支援学校・清水特別支援学校・中央特別支援学校・静岡大学教育学部附属特別支援学校
 - ③市内相談支援事業所 57 施設（計画・委託） ※①～③いずれも令和6年3月1日時点
- 調査方法 Web（LoGo フォーム）または紙
- 調査期間 令和6年5月16日（木）～令和6年6月7日（金）
※県特別支援学校在籍者は、令和6年6月11日（火）～令和6年6月28日（金）

4 回収率（対象数（全体）はいずれも令和6年3月1日時点の数）

| | 対象数（全体） | 回答数 | 回答率 |
|-------------|---------------------|---|--------------------|
| ①市内短期入所事業所 | 60 施設 うち医療型 5 施設 | 43 施設 うち医療型 4 施設 ※医療的ケア・重症心身障がい児者在籍施設 10 施設 | 71.7% うち医療型 80% |
| ②当事者またはその家族 | 1,529 人 | 268 人 うち医療的ケア児等 105 人 | 17.5% |
| ③市内相談支援事業所 | 54 施設 | 44 施設 | 81.5% |